

第11回スタッフ研修会報告書 (2017年2月)

〔あらし〕

◎自死遺族の支援・自助グループに活かす オープンダイアログ・アプローチ

筑波大学社会保健学教授 精神科医 齋藤 環

- ・ 死別悲嘆はキュアではなく、ケアの対象
- ・ 専門家の「思い込み」
- ・ 精神障害と精神病
- ・ オープンダイアログによる治療
- ・ オープンダイアログの7つの原則
- ・ フットワーク軽く、融通がきく。とことん面倒看る など

◎パネルディスカッション自死遺族支援・自助グループにおける 対話力、分かち合い力の一層の向上に向けて

- ・NPO 法人グリーフケア・サポートプラザ理事 吉久小夜子
- ・岐阜県「千の風の会」代表 木下宏明
- ・奈良いのちの電話「よりそいの会あかり」 高橋みのり

- ・ オープンダイアログと遺族「分かち合い」の共通する要素
- ・ 相手は自分の理解を超えるという前提で関わる
- ・ 違うからこそ、聴いて、対話がひろがる
- ・ 問題発言や態度には、淡々と事務的に介入する など

◎まとめに際しての挨拶 奈良女子大学名誉教授 清水新二

- ・ 家族療法との関連性
- ・ リフレクティングの発想・技法に驚き
- ・ 人間関係のなかで回復めざす発想のすばらしさ
- ・ 当事者と当事者でない人を結ぶもの など

〔体裁〕 A4版 72ページ

〔頒布〕 1000円(送料込み) ご希望の方は → [こちら](#)